

21.04.01

Zホールディングス株式会社

Z Venture Capital株式会社

Y J キャピタルとLINE Venturesが合併、Z Venture Capitalとして本日より事業開始

～ 300億円の新ファンドを組成、日本最大級のCVCに
AIを基軸に産業をアップデートするコマース、メディア、フィンテック領域に加え、
ヘルスケア、B2Bソフトウェア領域へもグローバル投資を加速 ～

Zホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長Co-CEO：川邊 健太郎、以下、ZHD）の連結子会社である、Y J キャピタル株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：堀 新一郎、以下、YJC）とLINE Ventures株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：黄 仁竣、以下、LV）は、YJCを承継会社とする合併を行い、Z Venture Capital株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：堀 新一郎、以下、ZVC）に商号変更し、本日新たに事業を開始します。



2021年3月1日に、ZHDとLINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛、以下、LINE）の経営統合が完了し新体制に移行したことに伴い、双方のコーポレートベンチャーキャピタル（以下、CVC）である、YJCとLVを合併し、両社の投資機能・活動を承継会社であるZVCに統合しました。

CVC機能の統合に伴い、ZVCの日本国内投資および、韓国・米国・中国・東南アジアなどのグローバル投資ファンドとして、新たに300億円の新ファンド「ZVC1号投資事業組合」が組成され、日本最大級のCVCとなりました。

ZVCは日本国内のみならずグローバルで投資活動を行い、スタートアップの企業価値最大化とともに、ZHDグループ企業とスタートアップの双方にメリットをもたらすwin-winな事業連携機会の創出を目指していきます。

<Z Venture Capital コーポレートサイトURL>

- ・ [日本語サイト](#)
- ・ [英語サイト](#)

<Z Venture Capital株式会社 代表取締役社長 堀 新一郎のコメント>

Yahoo! JAPANのCVCとLINEのCVCが一つになります。スタートアップの皆さんに成長資金とZHDグループのエコシステム（※）へのアクセスを提供することで、一緒にサービスを進化させ、明日の社会をより良くしていきたいです。ZHDと未来をともに創るパートナーとして、新生ZVCにご期待ください。

※互いの技術や資本を生かしながら共存共栄を目指していく仕組み

■投資領域について

・国内投資

新生ZHDはデータやAI技術を掛け合わせ、新たな価値やシナジーを強固に創出し「日本・アジアから世界をリードするAIテックカンパニー」の実現を目指します。ZVCはZHDの中核事業であるコマース、メディア、フィンテックの3領域に加えて、ヘルスケア、サイバーセキュリティ、B2B ソフトウェア領域などにも積極投資を行います。特に、創業間もないシード期のスタートアップから、事業の拡大フェーズに入ったミドルからレイター期のスタートアップまでオールステージで投資活動を行うことで、投資先の継続的な成長支援に注力していきます。

さらに、投資先企業とZHDグループ企業との事業連携機会の創出や投資先企業の海外展開の支援を行います。

・グローバル投資

韓国、東南アジア、米国、中国での投資活動を推進し、各国の市場動向に応じて、フレキシブルな投資を行います。まずはコンシューマー向けサービス、eコマース、フィンテック、O2O/モビリティ領域に注力して投資活動を行います。

さらに、投資先のスタートアップに対しアジア進出への支援を行うために、AI、ロボティクス、ブロックチェーンを含むディープテック（研究結果などにより裏打ちされた深い技術）などの分野でフロンティア市場の米国などを開拓します。加えて、韓国や日本をはじめとした事業のグローバル展開を支援していきます。

■スタートアップ支援について

ZHDグループは国内で200を超えるサービスを提供し、従業員数23,000人を擁する日本最大規模のインターネットサービス企業グループです。今回の経営統合を契機にZHDのグローバルエコシステムを余すことなく活用し、スタートアップが持続的に成長できる機会を提供していきます。

1.事業提携機会の創出

ZHDグループが提供するサービスとスタートアップとの連携機会を創出するために、ピッチイベントの開催や1on1で担当者との面談機会を提供していきます。

2.ノウハウ共有

ZHDグループの持つ、メディア、コマース、フィンテックといった広範囲にわたる事業や技術のノウハウを提供していきます。

3.プロダクト導入支援、マーケティング活動の支援

ZHDグループ企業に対する、プロダクト提案の機会を設けます。

4.海外展開支援

ZHDグループがサービスを提供する約230の国と地域に広がるネットワークにより、スタートアップの海外進出をサポートします。

■経営体制について

代表取締役社長：堀 新一郎（ホリ シンイチロウ、旧Y Jキャピタル株式会社代表取締役）

取締役会長：黄 仁竣（ファン インジュン、Zホールディングス株式会社専務執行役員 CGIO、旧LINE Ventures株式会社代表取締役）

取締役 COO：都 虎吉（トー ホーギル、旧Y Jキャピタル株式会社取締役）

取締役：崔 ボラ（チェ ボラ、Zホールディングス株式会社執行役員 Global事業投資統括部）

【Z Venture Capital株式会社について】

Z Venture Capital株式会社の前身である、Y Jキャピタル株式会社は2012年8月に設立、2021年4月にLINE Ventures株式会社と合併し、Z Venture Capital株式会社に商号変更しました。Zホールディングス株式会社のCVC（コーポレートベンチャーキャピタル）として、将来性のあるスタートアップの支援をグローバルで行っています。

【Zホールディングス株式会社について】

Zホールディングス株式会社は、1996年4月1日にサービスを開始したヤフー株式会社をはじめ、2021年3月1日に経営統合したLINE株式会社などを傘下に抱える持株会社です。「UPDATE THE WORLD 情報技術のチカラで、すべての人に無限の可能性を。」をミッションに、Zホールディングスグループでは、eコマース、検索・ポータル、メッセージャー、フィンテックなど、約230の国と地域で事業を展開しています。国内では、200を超えるサービスを提供し、総利用者数は約3億にのぼる、日本最大級のインターネットサービス企業群です。